

JOB REPORT

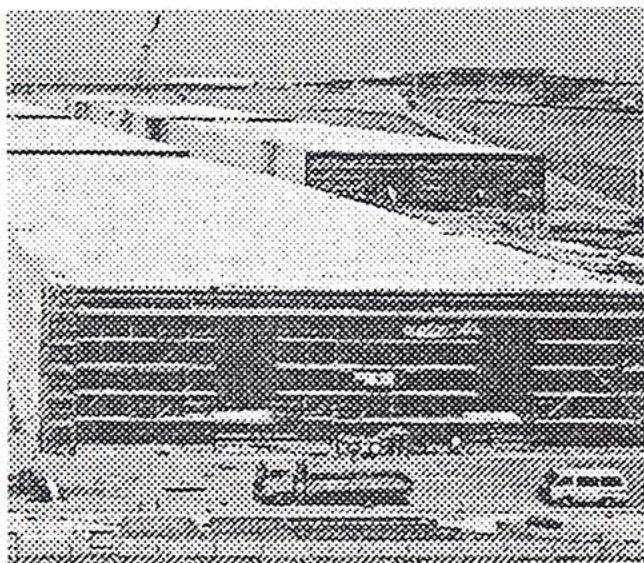
日本最長の沈埋トンネル工事で給排水

日本最長の1,550m沈埋トンネルが東京都と神奈川県の間である多摩川で、湾岸高速道路のトンネル工事としていよいよ今年、沈埋が始まる。

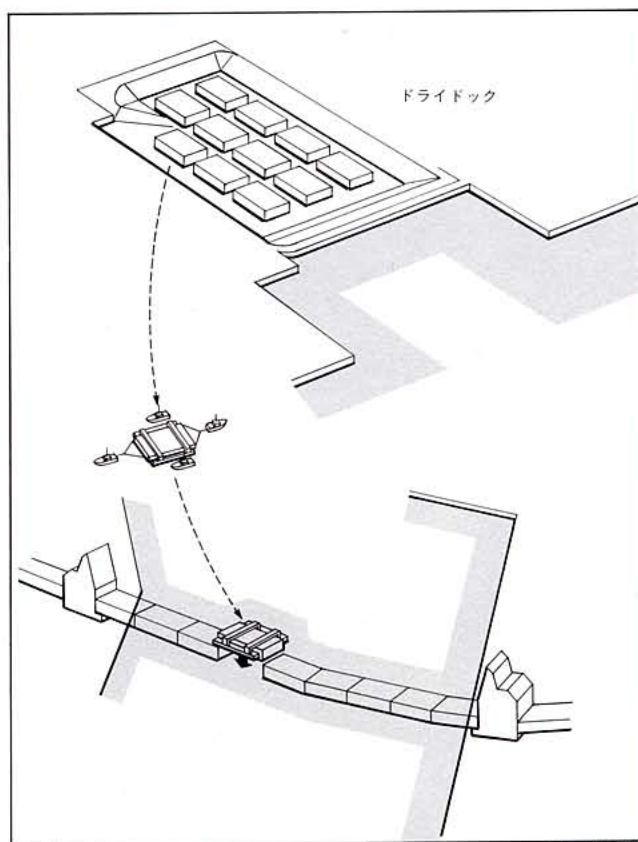
ドライドック内で沈埋函(高さ10m、幅40m、長さ130m)を21函製造し、多摩川トンネル12函、川崎航路トンネル9函を沈埋させる工事である。

トンネル部分をあらかじめ製造し、これを曳航して所定位置に沈めて水中でつなぐ。この沈設工事の給排水工事を㈱アクティオ殿が担当。桜川でK-200形特殊ポンプを製作した。

水中ジョイント等の新技术を駆使し、軟弱地盤でのトンネル工事という技術革新の一役をになっている。



ドックで製造中の沈埋函 (日経産業新聞より)



施工概念図

